

令和6年4月11日開会

令和6年度第1回教育委員会定例会会議録

垂水市教育委員会

令和6年度 第1回教育委員会定例会

日時、場所及び出席者

日時及び場所	出席者	
令和6年4月11日(木)	教育長 坂元 裕人	教育総務課長 草野 浩一
午後2時11分	教育委員 田原 正人	学校教育課長 川崎 史明
↓		
午後4時34分	教育委員 葛迫 幸平	社会教育課長 大山 昭
第2研修室	教育委員 田之上 厚美	
	教育委員 福里 由加	

会議要旨

1 開会

定刻、定足数に達しており、令和6年度第1回教育委員会定例会を開会した。

2 令和5年度第12回定例会会議録の承認について 承認

3 議事

報告第4号 垂水市教育委員会事務局職員及び垂水市教職員の令和6年4月1日付け人事異動並びに令和6年3月31日付け退職者について

報告第5号 垂水市教育委員会の行政組織等に関する規則の一部を改正する規則について

報告第6号 垂水市教育長の権限に属する事務に関する決裁規程及び垂水市教育委員会文書管理規程の一部を改正する訓令について

報告第7号 垂水市特別支援教育支援員設置事業要綱の一部を改正する要綱について

報告第8号 垂水市社会教育指導員に関する規則の一部を改正する規則について

報告第9号 鹿児島県立垂水高等学校生徒通学費等補助金交付要綱の一部を改正する要綱について

報告第10号 垂水市実用英語技能検定料補助金交付要綱の一部改正について

報告第11号 市スクールカウンセラー、市スクールソーシャルワーカー、市スクールガードリーダーの委嘱について

議案第4号 令和6年度「垂水市の教育」基本方針(案)について

議案第5号 垂水市文化財の指定について

4 その他

5 委員並びに教育長及び課長報告

6 閉 会

議 決 事 項

件 名	提案等理由	審議の状況	採決の次第
<p>報告第4号 垂水市教育委員会事務局職員及び垂水市教職員の令和6年4月1日付け人事異動並びに令和6年3月31日付け退職者について</p>	<p>退職者、転出者、転入者等を報告するもの。</p>		
<p>報告第5号 垂水市教育委員会の行政組織等に関する規則の一部を改正する規則について</p>	<p>かごしま国体が終了し、一体となって推進する業務が減少すると思慮されることから、本年3月31日をもって、国体推進課を廃止したことに伴い、規則の一部改正を教育長の臨時代理により行ったことを報告するもの。</p>		承認
<p>報告第6号 垂水市教育長の権限に属する事務に関する決裁規程及び垂水市教育委員会文書管理規程の一部を改正する訓令について</p>	<p>国体推進課が廃止されたことに伴い、関する規程について教育長の臨時代理により行ったことを報告するもの。</p>		承認
<p>報告第7号 垂水市特別支援教育支援員設置事業要綱の一部を改正する要綱について</p>	<p>地方自治法の一部改正に伴い、第1号会計年度任用職員に勤勉手当を支給できることとなったことあら、要綱の一部改正を教育長の臨時代理により行ったことを報告するもの。</p>		承認

<p>報告第 8 号 垂水市社会教育指導員に関する規則の一部を改正する規則について</p>	<p>同上</p>		<p>承認</p>
<p>報告第 9 号 鹿児島県立垂水高等学校生徒通学費等補助金交付要綱の一部を改正する要綱について</p>	<p>制服等購入補助金の対象者を入学者全員に拡充するため、要綱の一部改正を教育長の臨時代理により行ったことを報告するもの。</p>		<p>承認</p>
<p>報告第 10 号 垂水市実用英語技能検定料補助金交付要綱の一部改正について</p>	<p>補助対象者を小学校児童まで拡充するため、要綱の一部改正を教育長の臨時代理により行ったことを報告するもの。</p>		<p>承認</p>
<p>報告第 11 号 市スクールカウンセラー、市スクールソーシャルワーカー、市スクールガードリーダーの委嘱について</p>	<p>令和 6 年度について、教育長の臨時代理により委嘱したことを報告するもの。</p>		<p>承認</p>
<p>議案第 4 号 令和 6 年度「垂水市の教育」基本方針（案）について</p>	<p>垂水市教育委員会の行政組織等に関する規則第 11 条第 1 号の規定に基づき、議決を求めるもの。</p>	<p>特記事項なし</p>	<p>承認</p>
<p>議案第 5 号 垂水市文化財の指定について</p>	<p>垂水市文化財を指定するため、垂水市教育委員会の行政組織等に関する規則第 11 条第 10 号の規定に基づき、議決を求めるもの。</p>	<p>特記事項なし</p>	<p>承認</p>

議 事 内 容 等

3 議 事	<p>報告第4号 垂水市教育委員会事務局職員及び垂水市教職員の令和6年4月1日付け人事異動並びに令和6年3月31日付け退職者について</p>
教育総務課長	<p>(退職者、転出者、転入者等を報告。)</p>
	<p>報告第5号 垂水市教育委員会の行政組織等に関する規則の一部を改正する規則について</p>
	<p>報告第6号 垂水市教育長の権限に属する事務に関する決裁規程及び垂水市教育委員会文書管理規程の一部を改正する訓令について</p>
教育総務課長	<p>[国体推進課の廃止に伴い、関連する規則等の改正を教育長の臨時代理により一部改正した報告及びその内容を一括説明。]</p>
	<p>報告第7号 垂水市特別支援教育支援員設置事業要綱の一部を改正する要綱について</p>
	<p>報告第8号 垂水市社会教育指導員に関する規則の一部を改正する規則について</p>
教育総務課長	<p>[地方地自法の一部改正により令和6年度から勤勉手当を支給できるよう支給要件を定める垂水市第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例が3月議会において承認されたことに伴い、関連する規則等の改正を教育長の臨時代理により一部改正した報告及びその内容について一括説明。]</p>
	<p>報告第9号 鹿児島県立垂水高等学校生徒通学費等補助金交付要綱の一部を改正する要綱について</p>
教育総務課長	<p>[補助金7つの振興支援策のうち、制服等購入補助金の対象者を入学者全員に拡充することについて、教育長の臨時代理により同要綱を一部改正した報告及びその内容について説明。]</p>
田原委員	<p>拡充したということか。</p>

教育長	<p>対象を拡げたということです。これまで対象を垂水中央中学校の生徒としていたところを市外の中学校から入学される生徒も適用される。</p> <p>これは、垂水高校の校長の熱い思いもあって、垂水高校に来てくれる生徒には一律に制服の補助ができないものか。垂水市外からくる生徒も「第2のふるさとにしたい」という思いで入学者全員制服補助ができないかという思いを振興対策協議会で提案をされて決まったという背景があります。</p>
田之上委員	<p>こうやって支援が拡がっていくことはいいことだと思いますが、生徒数の確保を考えると効果は実際のところどうなのでしょう。</p>
教育長	<p>県内全体として私立高校に入学する流れがある中で現状を維持しており、この制服等の購入補助については、保護者から非常にありがたいという声を多く聞くことから一定の効果はあると考えています。</p> <p>報告第10号 垂水市実用英語技能検定料補助金交付要綱の一部改正する要綱について</p>
学校教育課長	<p>英検の一部補助についてこれまで垂水中央中学校の生徒の保護者に対し行っていたものを小学校の保護者へも拡充することについて、教育長の臨時代理により同要綱を一部改正した報告及びその内容について説明。</p>
福里委員	<p>申請はどうやってするのですか。</p>
学校教育課長	<p>申し込みについては、それぞれの保護者の方が、例えば英検の協会とか英語を教えている塾とかで申し込みをしています。</p>
福里委員	<p>小学生は自分で会場に行って受験する形となるのですか。中学校が試験会場とときがありますが、小学生は中学校で受けることはできるのですか。</p>
学校教育課長	<p>今のところ、中学校の会場は中学校の生徒を対象とした英検の準会場という位置付けがされているので、一緒にすることはまだ少しハードルが高いと思います。いずれは小学校の会場ができるかもしれないが、今年小学校の会場が設置できるよう、その条件を整えていく段階かなと思っています。</p>
福里委員	<p>会場が小学校となるとあまり緊張しないと思います。会場である高校で受けるとなると小学生だったら緊張したりとかあると思うのですが。</p>
教育長	<p>今、委員からでたように、小学校が会場となると受験しやすさはでてくるのではないかと。</p>

学校教育課長	会場については、英検の方にちゃんと申請をして、準会場として認めてもらわないと会場設定ができないことから、これからの手続きになるかと思いますので、検討してまいりたいと思います。
教育長	小学校の会場ができれば受験者も多くことが想定されますから検討してみてください。ちなみに、受験者の数値目標はどのくらいでしたか。
学校教育課長	中学生に関しては、これまでも50%というのを目標にして、例年50%近く受けていました。今回、小学生に拡充するに当たり、20%で予算措置しました。
教育長	会場の件がクリアできると小学校の数字もまだ上がるかもしれませんね。また、検討していきたいと思います。
	<p>報告第11号 市スクールカウンセラー、市スクールソーシャルワーカー、市スクールガードリーダーの委嘱について</p>
学校教育課長	〔 令和6年度の委嘱について、教育長の臨時代理により委嘱したことを報告。 〕
	<p>議案第4号 令和6年度「垂水市の教育」基本方針（案）について</p>
教育総務課長	〔 令和6年度は第3期垂水市教育振興基本計画の最終年度となることから、第3期計画の成果等を踏まえ、第4期計画を策定することを明記し、引き続き、本市教育の充実と発展を目指して、各種施策や事業を積極的に推進することを説明。 〕
教育長	令和5年度から各課変わったところを教えてください。
教育総務課長	<p>まず、施設整備について、垂水小学校屋内運動場において、昨年度行った外部工事から今年度は内部工事を予定しております。また、垂水小学校の自動火災報知機、防火扉の改修工事を計画している。</p> <p>次に、第4期垂水市教育振興基本計画の策定です。こども基本法により子どもから意見聴取することが求められており、子ども子育て会議や教育総合会議の中で行いたと考えている。また、市長の意向もあり、市長との給食交流会も計画している。</p> <p>次に、給食センターの調理・配送業務委託が更新年度となっている。</p>
学校教育課長	まず、重点施策は昨年度の5つから3つに変えた。キーワードとして、1番目が「豊かな心」、2番目が「未来を切り開くための能力」、3番目

	<p>が「信頼される学校づくり」となる。</p> <p>次に、重点課題として、1番目は「G I G Aスクール」、2番目が「確かな学力」、3番目が「心に届く生徒指導、不登校対策」、4番目が「英語力の向上」としました。</p> <p>この大きな4つの課題をクリアするために、具体策としてキーワードの1番目「豊かな心」では、「スクールライフノート」、今年中学校に設置した「校内教育支援センター」を活用した不登校支援、「ネットいじめやセクストーション等の早期発見と情報モラル教育の充実」とした。2番目の「確かな学力」では、昨年度途中から始めた3本の矢プランを示した。また、英語力の向上として、S E T加配を全小学校に配置し、青少年海外研修派遣事業～夢の翼～で派遣したウォン・シュー・チー中学校と垂水中中央中学校とのW e b交流、小中学生の英語検定補助の実施です。</p>
社会教育課長	<p>大きく変わったところは、新たな重点目標として「子ども読書活動推進計画」の推進である。</p> <p>事業内容を充実したものは、文化の振興と文化財保護の充実として「瀬戸口藤吉翁記念行進曲コンクール」から「瀬戸口藤吉翁グランプリコンサート」に名称を変えて、コンサート形式に変えるものです。また、和田英作・香苗記念絵画コンクールについては、今年10回目となることから、特別展として葛迫委員のご協力をいただきながら取り組んでいくことを考えている。</p> <p>ニュースポーツフェスティバルについては、これまで地区公民館を通じて、一般の方の参加でしたが、今年は子ども会、保護者、P T Aにも声をかけて子どもチームや親子チーム枠を作る計画としている。併せて、これまで12月に開催していた綱引き大会も可能であれば同日に市体育館で一緒にできるよう計画している。</p> <p>また、文化財の保存・活用・顕彰のところでは、今年度4月から文化財専門員が配置されましたので10月以降、各学校を回るなど少しでも文化財に触れ合う機会を創出する計画を持っている。</p>
教育長	<p>今年度この基本方針で教育行政を進めてまいりたいと考えておりますがよろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>(承認)</p>
	<p>議案第5号 垂水市文化財の指定について</p>
社会教育課長	<p>〔 垂水市文化財に指定するため、指定しようとする文化財及び指定の理由について説明。 〕</p>
教育長	<p>これを市の文化財ということで、指定したいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>

各委員	(承認)
4 その他	令和6年度 地区公民館館長及び主事について
社会教育課長	令和6年度の地区公民館長及び主事について報告を行った。
	奨学資金返還の免除について
田之上委員	<p>奨学資金の貸与申請において、連帯保証人として大体1人目は保護者を、2人目は生計を別にしていない人を立てて、印鑑をもらうことになっていません。お金を借りることから必要なことと理解していますが、返還の免除を願い出る際は、免除願と滞納がない証明を毎年出さなければならないため、保証人の生計を別にしていない人が高齢の方や県外の方になると印鑑をもらうのが大変になってきており、印鑑も申請した時の印鑑となっています。特に毎年となると大変です。</p> <p>なので、資金を借りた本人が実際に市内に住んでいて仕事もしているのであれば保護者である第1保証人は別として、第2保証人まで必要なのか疑問に感じておりますので、改善ができないか調べてみてください。</p>
学校教育課長	<p>調べてみたいと思います。</p> <p>学校訪問について</p>
福里委員	今年の学校訪問はどうなっていますか。
教育長	一覧表にして次回お示しします。
5 委員並びに教育長及び課長報告	委員並びに教育長及び課長報告に入る。
田原委員	<p>小中の卒業式についてです。3月12日、垂水中央中の卒業式でした。コロナ禍で3年ぶりに参加しましたが、生徒たちの儀式に対する姿勢や態度は、卒業生も在校生もですが、以前と変わらず立派だなと思いました。</p> <p>入ったときに花にびっくりしました。プランターがたくさん飾ってあり一気に春が来たという感じを受けました。校長の式辞の中で感じたのは、校長はかねてから声かけをよくされていた方でしたので、端々に深い愛情が感じられた。それから何といても卒業生。生徒会活動や学校行事を通して仲間や先生方との熱い友情や絆ができたことを涙ながらに語っていましたが、聞いている私達まで胸が熱くなりました。</p>

それとやっぱり歌の声です。歌う声がいつもしっかり歌っているのが感心します。そういう意味で1年の締めくくりの式として非常にいい式だったと思いました。

3月22日は、水之上小学校の卒業式に参加しました。今年は卒業生18人とかねてにない多い学年でしたが、体が大きな子たちが座っており成長を感じました。この子たちは入学式に参加した時の子ども達でしたが、その時小さいときの頃を見ていましたので、6年間の成長に驚きがありました。

告辞を読ませてもらいましたが、少し長い文章にも関わらず最後までしっかりした態度で聞いてくれました。

また、式の中で掛け合いの答辞・送辞の言葉がありましたが、はっきりと大きな声で発声していたこと、歌の声が非常に大きくしっかり歌えていたということで、引き締まった式になっていたと思います。

次に入学式です。4月8日、水之上小でしたが、今年は新入生が6名でした。校長先生の非常にユーモアのある話の中で、3つの「あ」ということを言われました。「あいさつ」、「安全」、「ありがとう」の3つの「あ」でした。ユーモアも交えて話をされましたので、新入生の緊張がほぐれた感じになり、その後の私は話しやすかったです。

またPTA会長の話が非常にうまく、かねて児童と親密に接しているようで、かける言葉が非常に温かくて、子ども達の心にビンビンと響いているような感じを受けました。

児童代表の歓迎の言葉のところで地震がありました。体育館が揺れ出して、先生方の指示で、式を止めて中央に集まって、しゃがんで待機し、次の行動をどうするかと考えているうちに何とか揺れが収まりましたので、またしばらくして式が再開されました。本当にこのような式で地震にあったのは初めてでしたので、どこでいつどんな災害に遭うかわからない、こういうときであっても先生方は、対応策をしっかり考えておかないといけないと思うことでした。

葛迫委員

私も小学校の卒業式・入学式のご報告をさせていただきます。3月20日、金曜日、垂水小学校の卒業式に参加させていただきました。ちょっと肌寒い感じでしたが、卒業式の中で校長から卒業生が一人ひとり、卒業証書を受け取り、とても嬉しそうな子ども達の様子、そして父兄が我が子を見守る姿がとても感動的な卒業式でした。式辞の中で校長は、ドラえものの「のび太」に子ども達を例えていました。のび太に降りかかった災難を未来から来たロボット、ドラえものの知恵によってまっすぐに生きることの大切さを教え、そういった中学生になって欲しいとの訓示をもらっていました。

また、ステージの前には、ビオラの黄色い花一色並べられ巣立っていく卒業生に希望と新しい力託しているようでもありました。

4月8日、月曜日、新城小学校、令和6年の新入生1人の入学式に参加しました。新入学生の姿を来賓席から見ていると新1年生なのに体を動かしたり、頭を動かしたりすることもなく、しっかりとした態度で校長の話聞き、お祝いの言葉や歓迎の言葉などもしっかり聞いており、頼もしかった。その落ち着き払った様子に少し驚きを隠せなかったのも、後でPTA会長さんに聞いてみたところ、その子はお兄ちゃんやお姉ちゃんがいるということだったので、学校生活に安心感を持っているのだなあと思うことでした。そして先ほど地震の話をお田原委員もされましたが、新入生保護

	<p>者代表の挨拶の中で、強い地震が発生し、5分ほど揺れがあったと思いますが、校長先生の素早い反応に、子供たちや保護者なども安心していました。けがもなく、壊れたものもなく、入学式はそのまま続行され、とてもよい入学式だったと思います。</p> <p>新年度が始まり、元気に過ごしている子や慣れない環境に少し不安を持ちながら過ごしている子供たちなど様々だと思いますが、早めに慣れて友達や先生方と楽しい学校生活を送って欲しいなと思っています。</p> <p>さて、私も卒業式と入学式ですが、小学校の卒業式は柘原小学校へ伺いました。多くの地域の皆様と一緒に卒業生を送りました。卒業証書授与では、一人ひとりの児童がしっかりと受け取って会場へ向けて掲げる姿が印象的で、小学校生活を頑張った自信にあれているようでした。小規模校ならではの一人ひとりに時間をたっぷりとした授与式の様子でした。また校長からは、卒業証書の持つ意味についてのお話がありました。退場のとき、一番後ろを歩く児童が会場の人たちにニコニコ笑いながら手を振って出て行く姿に会場全体がとてもあたたかい心持ちになりました。</p> <p>入学式は松ヶ崎小学校へ伺いました。桜が満開で色とりどりの花が咲き誇る中、1人の入学生を迎えました。松ヶ崎では、式が始まる直前に地震速報のアラームが鳴り心配をしましたが、先生方が落ち着いて対応され、しばらくして式を始めました。1人ということもあるのか少し不安そうにも見えたが、優しく頼もしい上級生に囲まれてこれから楽しい学校生活を送ってくださると思うことでした。</p> <p>午後から行きました垂水中央中の入学式ですが、103名の新入生を迎えたことはとてもうれしかったことでした。やはり、100人を越えたことすごく嬉しいなと思いました。2週間前まで小学生だった子ども達が中学校の制服を着て入場する姿を頼もしく見ながら、いろいろなことに挑戦して欲しいなと思うことでした。</p> <p>最後に、児童クラブの話ですが、地震発生の際に垂水児童クラブでも多くの子ども達が来所していましたが、落ち着いて机の下に入るなどの行動がとれたと支援員から聞きました。ただ一人一人に机があるわけではないので、うまく入れなかつたりと問題点もいろいろ見えてきました。今後、大きめのかばん棚のかばんを引っ張り出してでも棚に入ったりなどの対策を考えていかなければならないなあということも考えが出てきたということでした。</p>
<p>田之上委員</p>	<p>小学校の卒業式は私は牛根小学校に行かせてもらいました。6年生は立派な態度で参加して在校生も元気よく歌を歌ったり、とても立派だなと思いました。</p> <p>入学式は協和小学校に行かせてもらいました。式の途中で地震があり、心配したのですが、先生方の指示の中、速やかに安全の確保がされていました。2名の1年生で入学でしたが、とても立派な態度で返事も元気よくできていてよかったなと思いました。</p> <p>中学校の卒業式ですが、私はちょっと仕事で行けなかったのですが、息子は在校生として参加しました。式が終わり帰ってきて一番最初に言った言葉が、やっぱり生徒会長の答辞のことでした。長かったけれどすごく内容がよく自分も泣きそうだったと言っていました。答辞がすごく良すぎて、</p>

校長の挨拶もいいことを言っていたけれど、詳しいことまではもうどうだったかなと言っていました。また事前に卒業生に対して、卒業式は厳粛なものであると伝えられていたそうで、それがすごくよかったっていうようなことを卒業生のお母さんが言っていました。そういうのを事前に、こういう態度でなければならぬっていうのがあって、今の2年生や1年生は卒業生の立派な態度を見れたからよかったのじゃないかって言っていました。

また、葛迫委員も言われていたのですが、垂水小学校の卒業式は卒業生の保護者からも校長の挨拶がすごくよかったと聞きました。その保護者は多分時計をみていたと思いますが8分か9分ぐらいあったけれど全然長く感じなかったとのことだった。タブレットを持つ時代になって、そこからのび太くんの話が出てきたということだったようですが、私もその話を聞いてみたかったなと思うことでした。

中学校の離任式では、息子がお世話になっていた先生が転勤となって、とても残念がっていました。新学期も始まり、我が家の子ども達は元気よく通っています。友達と話をする中で友達が「今日は楽しかったって、嬉しそうに言っていたよ」って言っていました。息子も仲良しなので、すごくうれしかったっていうふうに言っていたので、そんな子が増えてくるといいなというふうに思いました。

教育長

教育委員の皆様方はそれぞれ卒業式、そして入学式、告辞をしていただきました。学校の様子もよくわかりました。また、入学式での地震のハプニングです。その時、学校はどのような指示をして、子どもの安全を優先し、確保したかということもよくわかりました。ありがとうございました。

ところで、教育委員会もいよいよスタートしたわけでございますけれども、学校が春休みを終えて新年度のスタートと同時に教育委員会も、忙しくなっています。市役所も同様で1週間経ってようやく、日頃の落ち着いた状況の中での仕事はできつつあるかなという段階でしょうか。ただ、教育委員会も教育総務課長はじめ、多くの職員の異動があり、特に、社会教育課は非常に年齢層が若くなり、先ほど話があったとおり、新規採用職員が3人います。そういう中で工夫されているなと思うのは、この3人に指導係をつけているわけです。そして、この新採を育てていこうというシステムを作って、今育てつつあります。おかげさまでこの3人が生き生きと仕事に向き合っている姿をみて、この手法はいいなという思いでした。順調に育ってくればなと思っていますところでございます。

ところで、令和6年度のスタートにあたって、私は校長会で「胸を張る教育の推進」ということを言いました。胸を張る教育の推進。コロナ禍でいろんなことができなかつた。あるいは、ついつい下を向いてしまう、そんなこともあった。だからこそ逆に「前向きに」とか、「明るく」とか、「自信を持って」とか、「気持ちも新たに」といった意味も込めて、胸を張る教育の推進を今後意識していきたいと思っております。ぜひまた教育委員の皆様とも一緒に取り組んでいければなと思っておりますのでよろしく願いいたします。また、教育委員会職員が一丸となって、小学校は今のところ469名でスタートです。中学校は270名でスタートです。まずは、この子ども達のために頑張りたいと思います。

各課のことに触れますと先ほど説明もありましたが、教育総務課、学校の施設・設備の安全、これはもちろんだろうと思いますし、先ほど子どもの数を申しあげましたけれども、本市の小学校のあり方を含めた、教育振興基本計画の策定です。併せて、垂水高校振興対策。2025年には創立100周年事業を迎えます。そういうところで大変重たいいろいろなものがあるなと考えているところです。

学校教育課は課長からもあったとおり、不登校をはじめとする様々な教育課題の解決です。そしてG I G Aスクール構想4年目、今非常に順調にしていると思いますが、これをどう充実させる方向で取り組んでいくかということ。また、指導主事3人体制の成果。これが必ず問われるときが来ると思っています。

社会教育課は、先ほどイベントごとも絡めて話をしてもらいましたけれども、市民の皆様に喜んでもらえる、あるいは元気を与え、文化・スポーツ行政をこれからも推進していくことだろうと考えております。

とにかく、いろんな場面で教育委員会が1つになって、子ども達のためあるいは市民のために、今年度も頑張っって参りたいと思いますので、教育委員の皆様方もどうぞよろしくお願ひします。

教育総務課長
学校教育課長
社会教育課長

3月12日から4月11日までの主な行事等について各課長が報告。
併せて、4月12日から5月13日までの行事予定についてお知らせした。

6 閉 会